

■ 地域社会貢献

豊田合成グループは、世界のお客様に喜ばれる製品の開発・製造や、環境保全、社会貢献を含めた全ての事業活動を通じて「社会から信頼される企業」の実現を図っています。地域社会に根ざし地域とともに成長する企業として、「社会

福祉」「環境保全」「青少年育成」「地域防犯」の4つを重点分野に、従業員による社会貢献の取り組みを世界各地で積極的に行っています。

社会福祉



障がい者施設の物品販売



福祉施設の車イスを修理



ハートフルメニュー募金による寄贈

環境保全



国内外で累計30万本以上を植樹

青少年育成



少年少女発明クラブを支援



小学生に環境教育

地域防犯



防犯パトロール



交通安全立哨

グローバル齊社会貢献活動



豊田合成(日本)
フードドライブ



佛山TGR(中国)
公共エリアの清掃活動



TGMO(北米)
地元老人ホームへの寄贈

毎年秋のボランティア月間に、国内外の各拠点、グループ会社が一斉に行う社会貢献活動「Worldwide Day of Action in Autumn」。地域の清掃活動や恵まれない子どもたちへ物品の寄贈など、国や地域の状況に応じたボランティア活動を行っています。

スポーツ振興



バレーボールチーム
「ウルフドッグス名古屋」



ハンドボールチーム
「豊田合成ブルーファルコン」



バスケットボールチーム
「豊田合成スコルピオンズ」

国内トップリーグで上位争い常連の「ウルフドッグス名古屋」や、2020年度にリーグ初優勝と日本選手権優勝の2冠を達成した「豊田合成ブルーファルコン」のほか、「豊田合成スコルピオンズ」がB3.LEAGUEで活躍。従業員・地域の一体感を醸成するなど、明るく豊かで活力ある社会の実現を目指しています。



■ 新型コロナウイルス感染症禍における支援活動

障がい者施設の支援、医療施設への物品寄贈を実施

2021年3月から4月末にかけ、当社事業所が所在する愛知県と静岡県の9カ所の障がい者施設が生産する菓子類を、当社食堂で従業員向けに販売しました。また、売上金額と同額を会社が拠出して物品を購入し、愛知県稲沢市と清須市の医療施設に寄贈しました。

当社は従来から、障がい者の自立支援の一環で、施設で生産したパンや焼き菓子などを当社食堂で障がい者自身が販売する機会を毎月提供してきましたが、感染症の長期化により販売が落ち込んでいる施設を支援するため3月、4月に当社11事業所で従業員が代行することで販売を実施しました。さらに、当社の拠出金で施設の菓子類を購入しました。

また、感染症の対応に尽力されている地元の病院や保健所などに感謝の意を込めて、当社のUV-C空間除菌装置[※]と施設の菓子類を寄贈しました。

[※] 細菌やウイルスをフィルターで捕らえて深紫外線を照射し、空間を除菌する装置。当社製のUV-C(深紫外線)LEDを搭載。



従業員による販売



地元医療従事者への寄贈

食品や防災備蓄品をフードバンクに寄付

2021年6月、従業員が持ち寄った食品をフードバンク団体の「NPO法人セカンドハーベスト名古屋」等に寄付しました。新型コロナウイルス感染症の長期化の影響で、支援物資が大幅に不足しているという情報を受け、急遽、当社グループ会社を含む16拠点の従業員に食品を募集し、未開封のレトルト食品や米など2,759点を寄付しました。当社では2017年から毎年、フードバンクへの寄付を実施しており、2021年9月には、定期更新する非常食セットなど防災備蓄品1,837点を同団体に寄付しました。



フードバンクへの寄付

輸血用の血液不足解消に向け、従業員による献血活動を実施

2020年9月と2021年3月に、国内グループ会社を含む11事業所で従業員による献血活動を実施しました。今回の活動は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、献血への協力者数が大幅に減少し輸血用の血液が全国的に不足していることから、血液センターの要請に応え行ったものです。なお、実施にあたっては、献血車内の飛沫防止シートの設置、検温やマスク着用など、コロナ禍でも献血に協力しやすい環境を整えました。当社は1971年から約50年にわたって献血活動を実施しており、これまで30,000人以上の従業員が協力してきました。



献血に協力する従業員

セントレアでの感染症対策の実証実験に参画

中部国際空港セントレア(愛知県常滑市)で行われた、抗菌・抗ウイルスに有効な製品を用いてより安心・安全に利用できる空港環境を整えるための実証実験に参画しました。この試みは2021年8月6日から3週間、中部国際空港株式会社、豊田通商株式会社、株式会社豊田中央研究所などと連携し行ったもので、当社は、除菌に効果の高いUV-C(深紫外線)LEDを

用いた製品として、スマートフォンやパスポートなどの小物を短時間で除菌できる「UV-C高速表面除菌装置」や、水を内部で浄化・循環して繰り返し利用することで、水道が使いにくい場所で活用できるポータブル手洗いスタンド「WOSH」をアクセスプラザやプレミアムラウンジなどに設置、空港利用者の皆様のニーズを調査しました。